



本田技研工業株式会社

2014年7月29日

**ACURA TLX**  
(北米仕様)



- 2014年度 第1四半期  
連結決算概要
- 2014年度 業績見通し
- 配当

代表取締役  
副社長執行役員  
岩村 哲夫

## 【総括】

日本やアジアにおける四輪車の  
新車投入やフルモデルチェンジ効果による販売の増加、  
コストダウン効果などにより  
営業利益は1,980億円と前年同期比7.1%の増益

### 2014年度 第1四半期(3ヵ月) 前年同期比

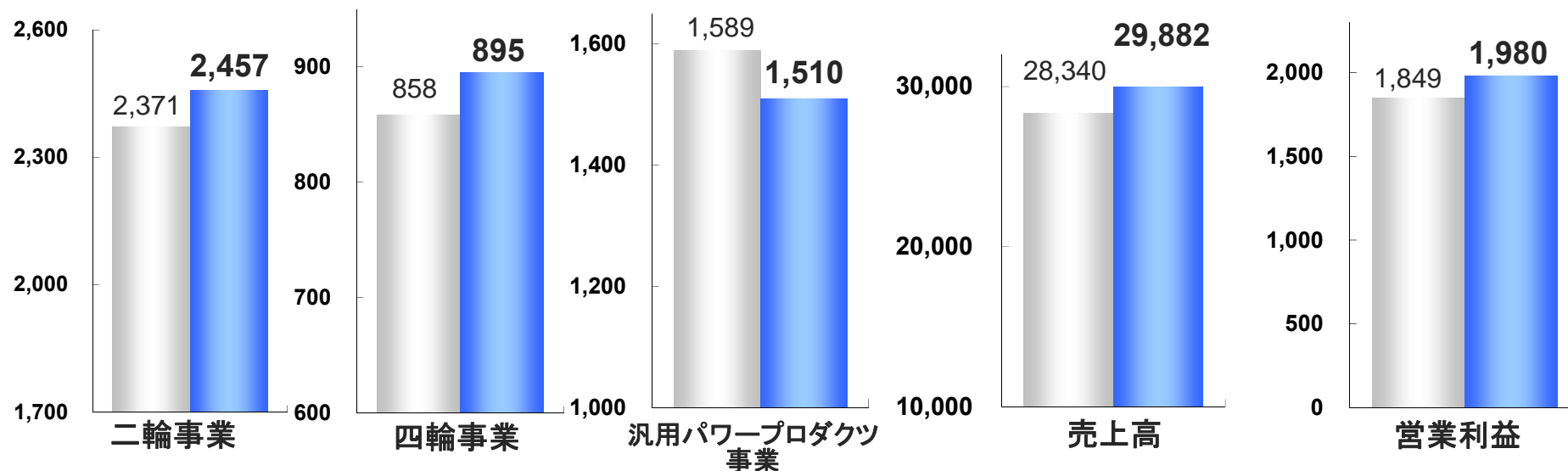
■ 2013年度 ■ 2014年度

#### 連結売上台数

(千台)

#### 損益状況

(億円)



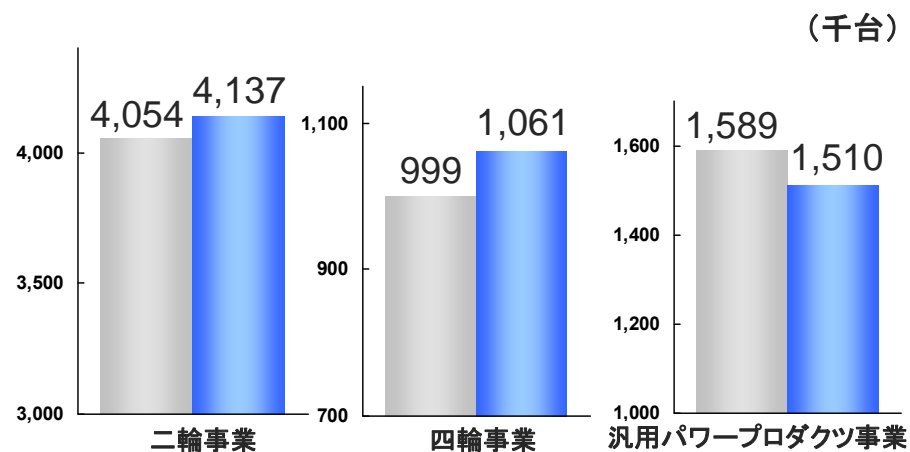
# 2014年度 第1四半期 売上台数の状況

Honda グループ 販売台数 (千台)	第1四半期 (3カ月間)		
	2013年度 実績	2014年度 実績	増減率
二輪事業	4,054	4,137	+ 2.0%
四輪事業	999	1,061	+ 6.2%
汎用パワー プロダクツ事業	1,589	1,510	- 5.0%

連結売上台数 (千台)	第1四半期 (3カ月間)		
	2013年度 実績	2014年度 実績	増減率
二輪事業	2,371	2,457	+ 3.6%
四輪事業	858	895	+ 4.3%
汎用パワー プロダクツ事業	1,589	1,510	- 5.0%

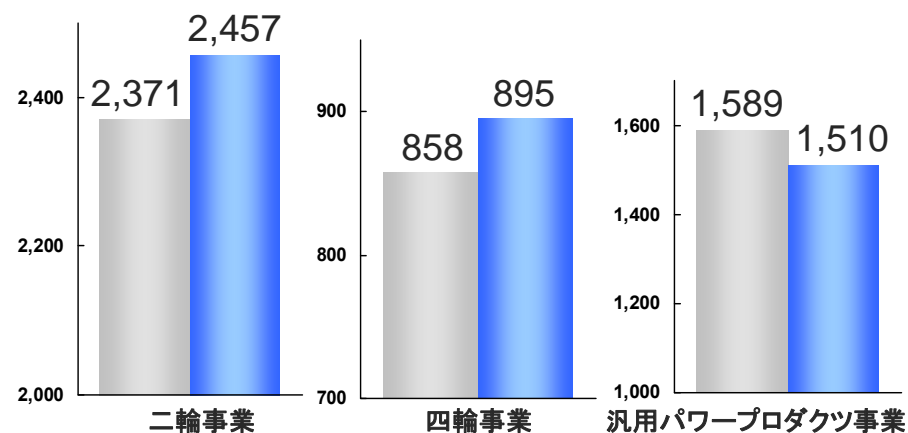
Hondaグループ販売台数

■ 2013年度 ■ 2014年度



連結売上台数

(千台)



## 【Hondaグループ販売台数の概要】

二輪事業は新車投入で好調なインドなどで増加

四輪事業は新車投入やフルモデルチェンジ効果で好調な日本やアジアなどで増加

# 2014年度 第1四半期 損益状況

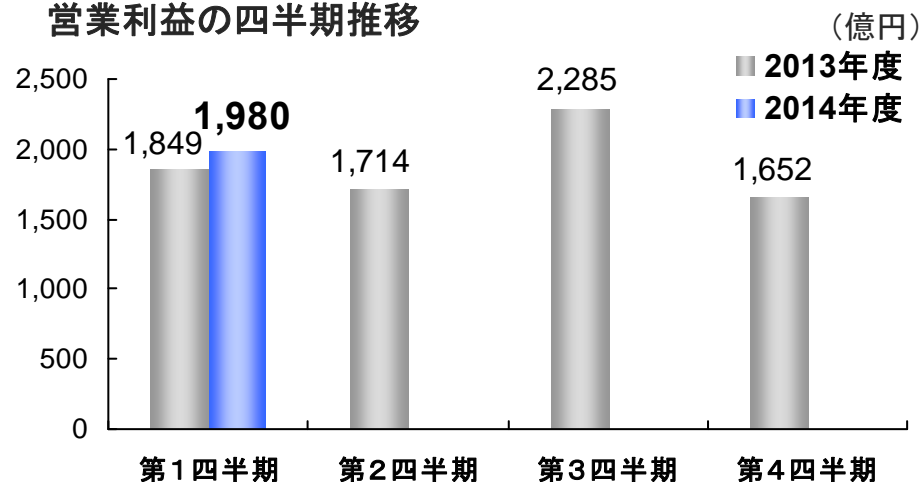
損益状況 (億円)	第1四半期(3ヵ月間)		
	2013年度	2014年度	増減率
売上高	28,340	<b>29,882</b>	+ 5.4%
営業利益	1,849	<b>1,980</b>	+ 7.1%
営業利益率	6.5%	<b>6.6%</b>	-
税引前利益	1,720	<b>1,988</b>	+ 15.6%
関連会社持分利益	317	<b>385</b>	+ 21.5%
四半期純利益 <sup>注1</sup>	1,224	<b>1,465</b>	+ 19.6%
1株当たり四半期純利益 <sup>注2</sup>	67.97 円	<b>81.29 円</b>	+ 13.32 円
為替(売上)レート			
米ドル	99 円	<b>102 円</b>	3 円 円安
ユーロ	129 円	<b>140 円</b>	11 円 円安

## 【損益の概要】

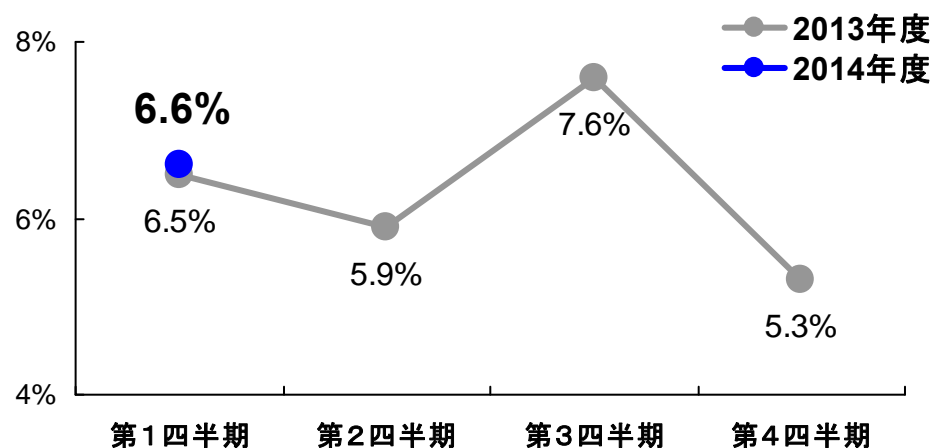
売上高は四輪、二輪事業での販売台数増加、  
為替換算影響などにより5.4%の増収  
  
営業利益は販売費及び一般管理費、  
新工場立ち上げによる減価償却費の増加や  
為替影響などはあったものの、  
コストダウン効果や売上変動及び構成差  
などにより7.1%の増益

注1、注2については巻末をご覧ください

営業利益の四半期推移



営業利益率の四半期推移



# 2014年度 連結業績見通し

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 見通し	増減		前回見通し からの増減額
			額	率	
売上高	118,424	<b>128,000</b>	+ 9,575	+ 8.1%	+ 500
営業利益	7,502	<b>7,700</b>	+ 197	+ 2.6%	+ 100
営業利益率	6.3%	<b>6.0%</b>	-	-	-
税引前利益	7,289	<b>7,550</b>	+ 260	+ 3.6%	+ 100
関連会社持分利益	1,324	<b>1,550</b>	+ 225	+ 17.0%	0
当期純利益 <sup>注1</sup>	5,741	<b>6,000</b>	+ 258	+ 4.5%	+ 50

1株当たり当期純利益 <sup>注3</sup>	318.54 円	<b>332.91 円</b>	+ 14.37 円
--------------------------	----------	-----------------	-----------

注1、注3については巻末をご覧ください

## 為替(売上)レート

米ドル	100 円	<b>101 円</b>	1 円 円安	1 円 円安
ユーロ	136 円	<b>136 円</b>	-	1 円 円安

(円)

1株当たり配当金	2013年度	2014年度 (予想)	対2013年度
			増減額
第1四半期末配当金	20	22	+ 2
第2四半期末配当金	20	( 22 )	( + 2 )
第3四半期末配当金	20	( 22 )	( + 2 )
期末配当金	22	( 22 )	( ±0 )
年間配当金	82	( 88 )	( + 6 )



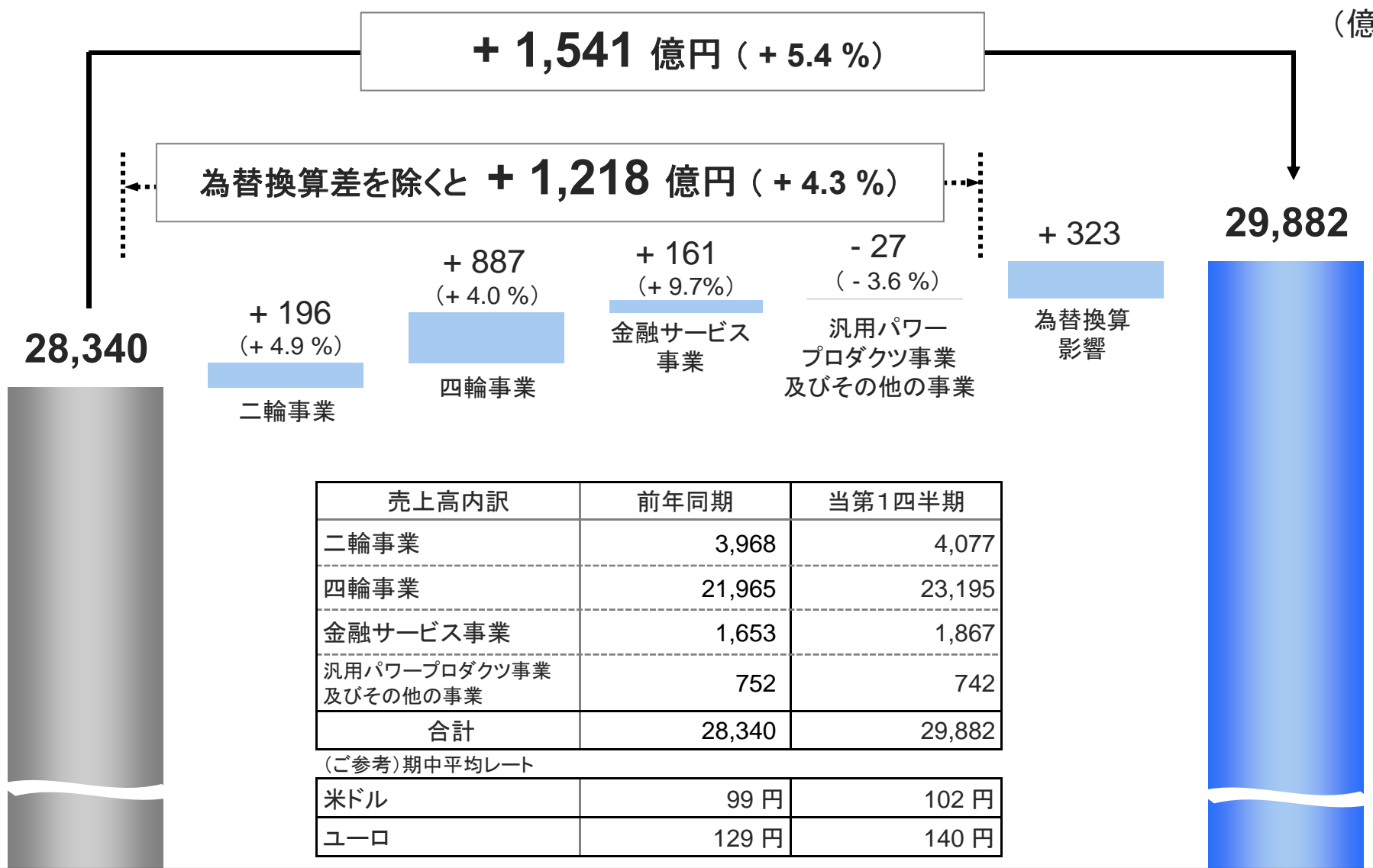
- 2014年度 第1四半期決算
  - 売上高の状況
  - 税引前利益の状況
  - 事業別・所在地別の状況
  - 関連会社持分利益
  - 設備投資
- 2014年度 業績見通し

取締役 執行役員  
事業管理本部長  
竹内 弘平



# 2014年度 第1四半期 売上高事業別増減

(億円)



売上高内訳	前年同期	当第1四半期
二輪事業	3,968	4,077
四輪事業	21,965	23,195
金融サービス事業	1,653	1,867
汎用パワープロダクツ事業及びその他の事業	752	742
合計	28,340	29,882

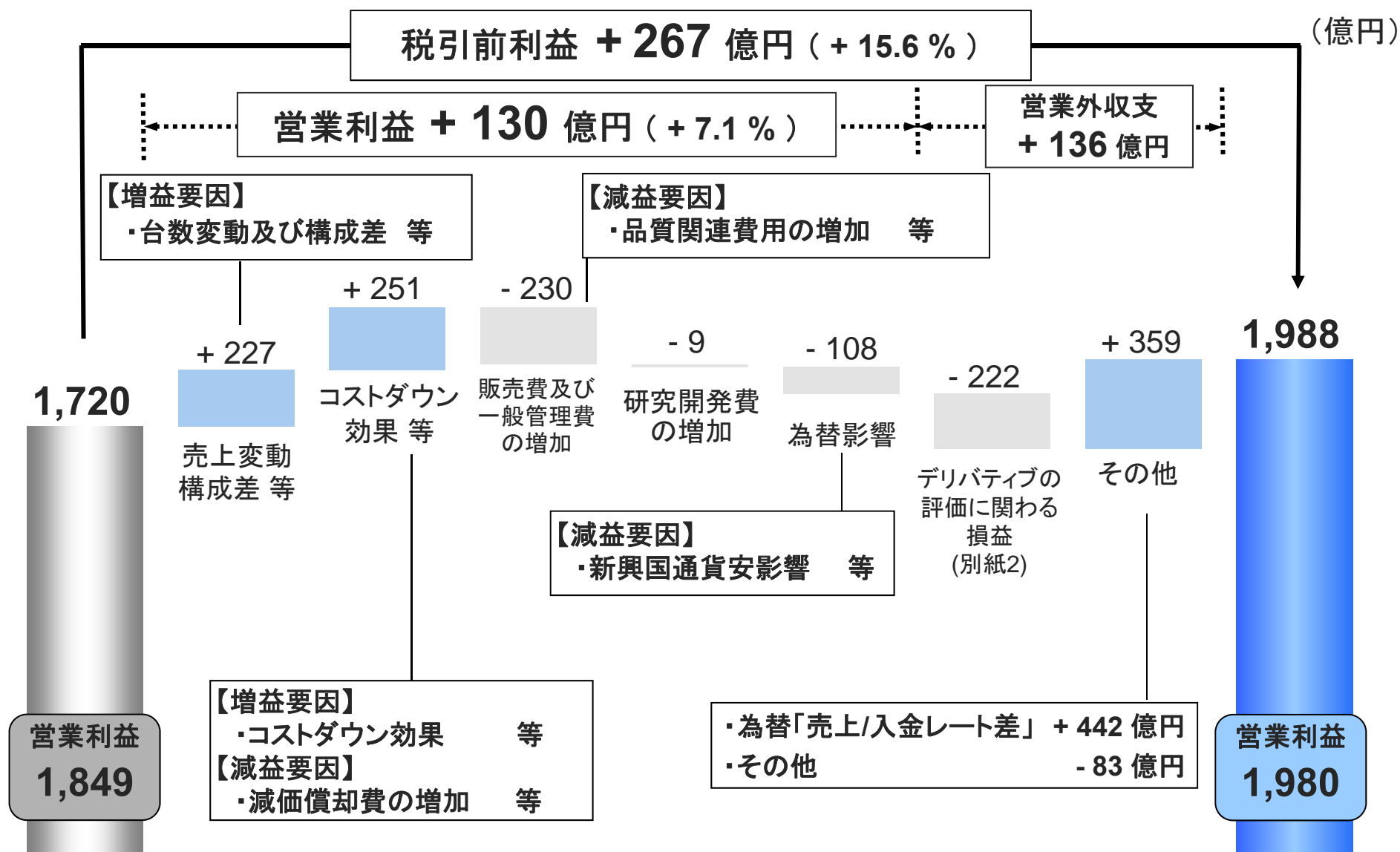
(ご参考) 期中平均レート

米ドル	99 円	102 円
ユーロ	129 円	140 円

前年同期  
(3カ月間)

当第1四半期  
(3カ月間)

# 2014年度 第1四半期 税引前利益増減要因



前年同期  
(3カ月間)

当第1四半期  
(3カ月間)

\*為替影響については別紙1をご覧ください

【二輪事業(二輪車 + ATV等)】 Hondaグループ販売台数

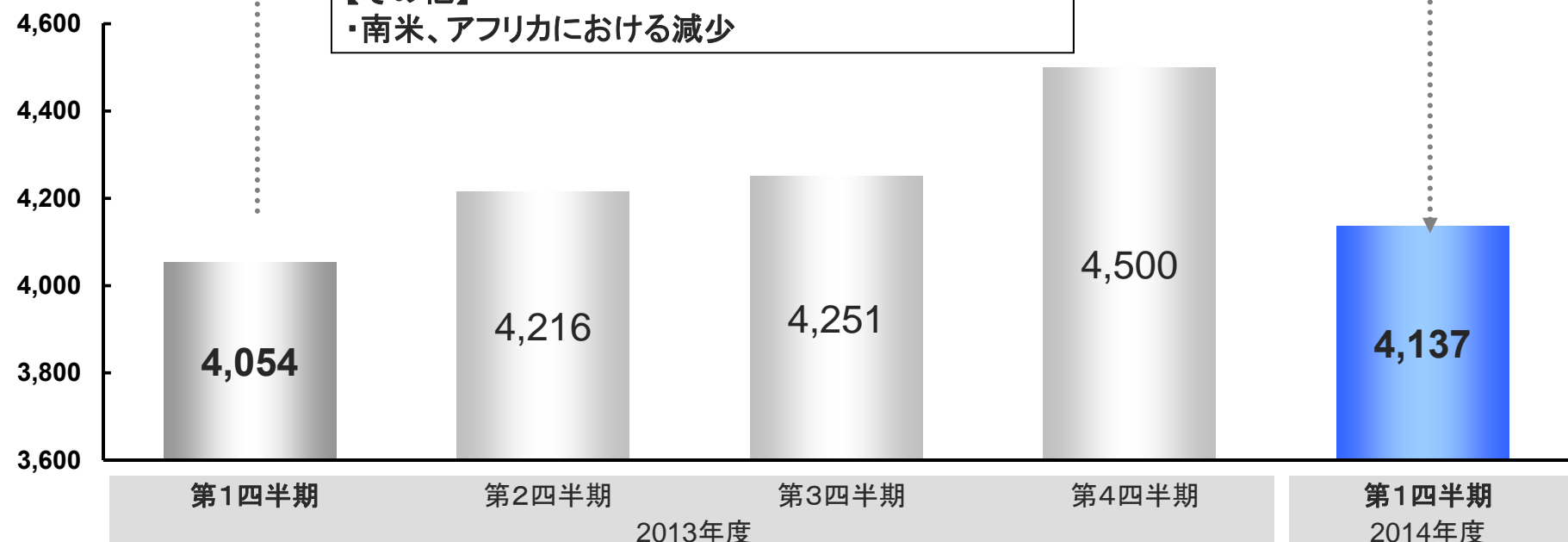


Activa (インド)

【アジア】  
・インドにおけるActivaシリーズ、CB Shine、Dream Yugaの増加  
・タイでの販売減少  
【その他】  
・南米、アフリカにおける減少

(千台)

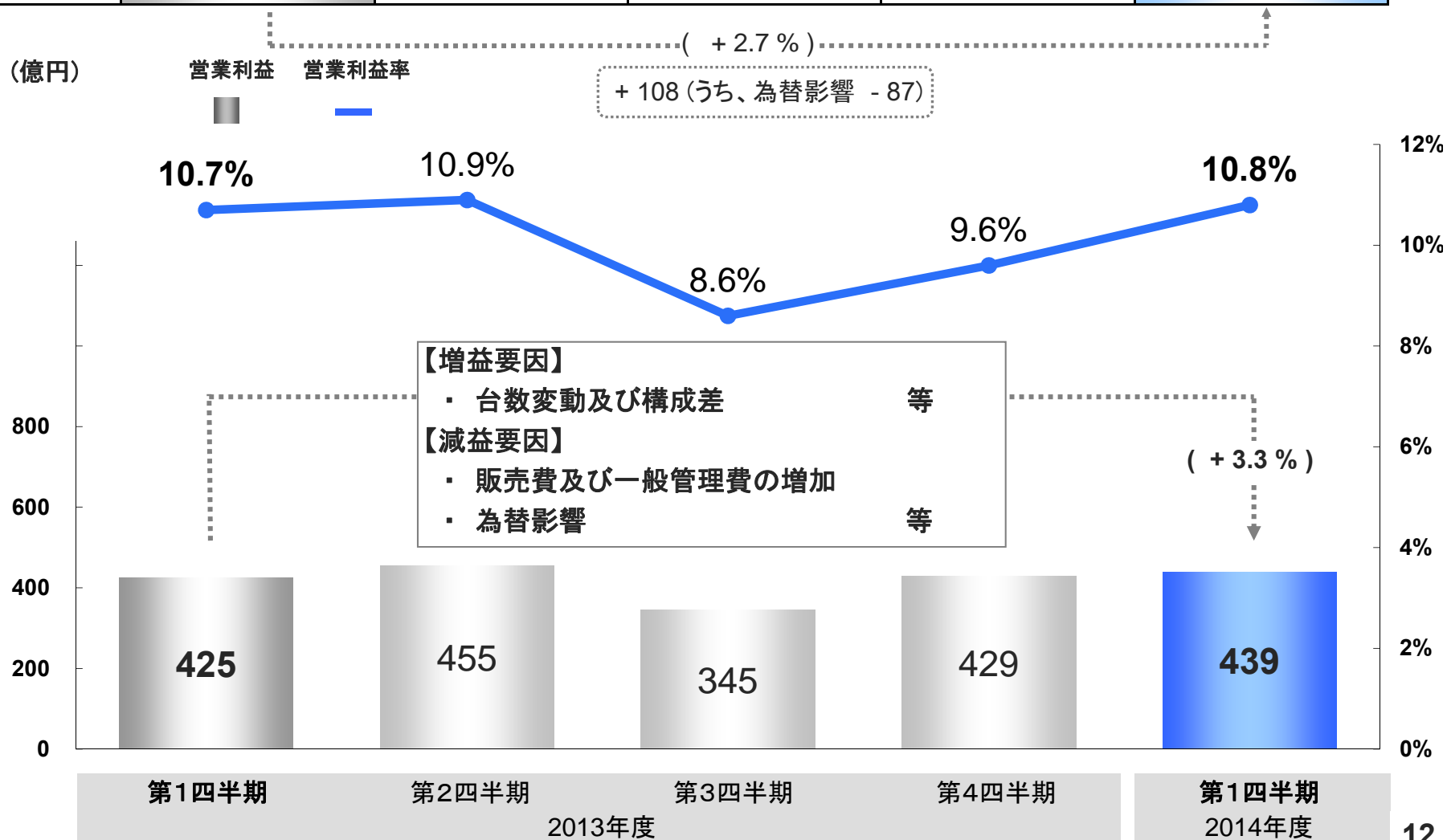
+ 83千台  
(+ 2.0%)



	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	2013年度				2014年度
日本	54	63	52	57	48
北米	62	68	63	83	62
欧州	52	38	27	49	60
アジア	3,479	3,536	3,678	3,843	3,593
その他	407	511	431	468	374
合計	4,054	4,216	4,251	4,500	4,137

# 【二輪事業】売上高/営業利益(率)

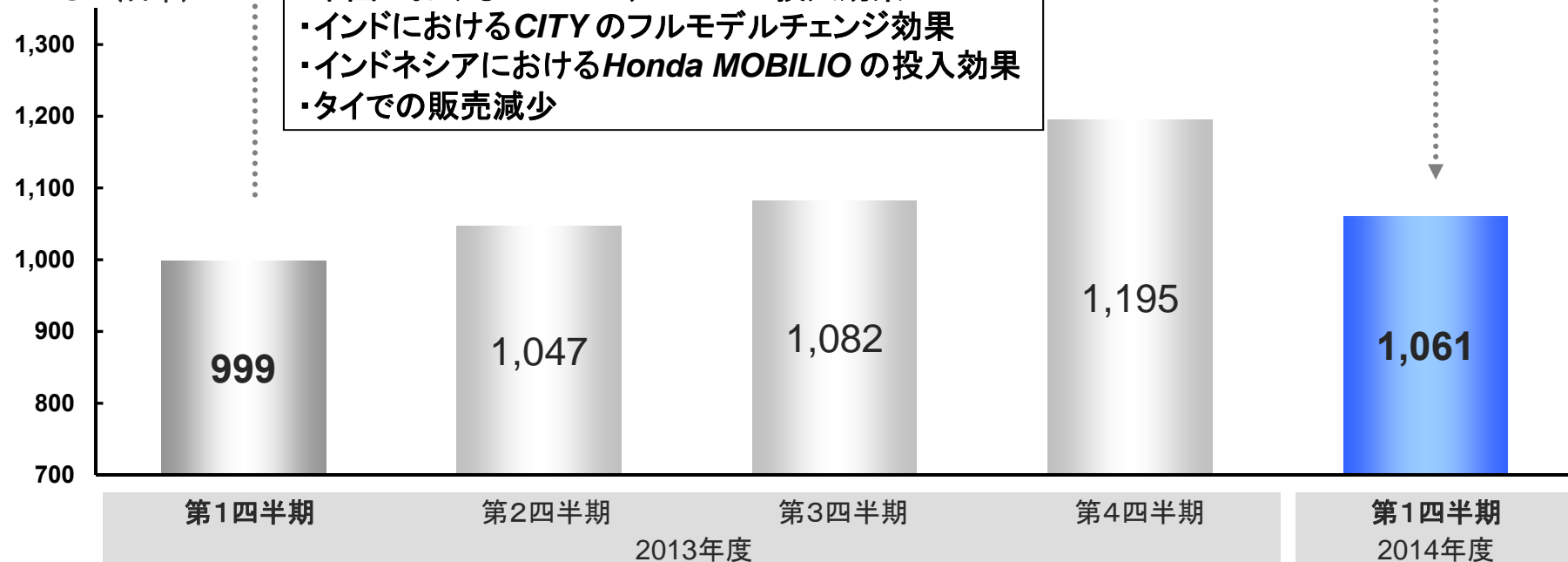
(千台)/(億円)	2013年度				2014年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	<b>4,054</b> (2,371)	4,216 (2,585)	4,251 (2,657)	4,500 (2,730)	<b>4,137</b> (2,457)
売上高	<b>3,968</b>	4,180	4,001	4,485	<b>4,077</b>



# 【 四輪事業 】 Hondaグループ販売台数



N-WGN (日本)



- 【日本】
- ・FIT、ODYSSEY のフルモデルチェンジ効果
  - ・N-WGN、VEZEL の投入効果
- 【アジア】
- ・中国におけるCRIDER、JADE の投入効果
  - ・インドにおけるCITY のフルモデルチェンジ効果
  - ・インドネシアにおけるHonda MOBILIO の投入効果
  - ・タイでの販売減少

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	2013年度				2014年度
日本	140	180	216	282	202
北米	459	447	465	386	445
欧州	40	40	38	51	40
アジア	285	309	287	405	316
その他	75	71	76	71	58
合計	999	1,047	1,082	1,195	1,061

# 【 四輪事業 】売上高/営業利益(率)

(千台)/(億円)	2013年度				2014年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	999 (858)	1,047 (869)	1,082 (900)	1,195 (933)	1,061 (895)
売上高	22,009	22,331	23,777	23,830	23,237

(億円)

営業利益

営業利益率

( + 5.6% )

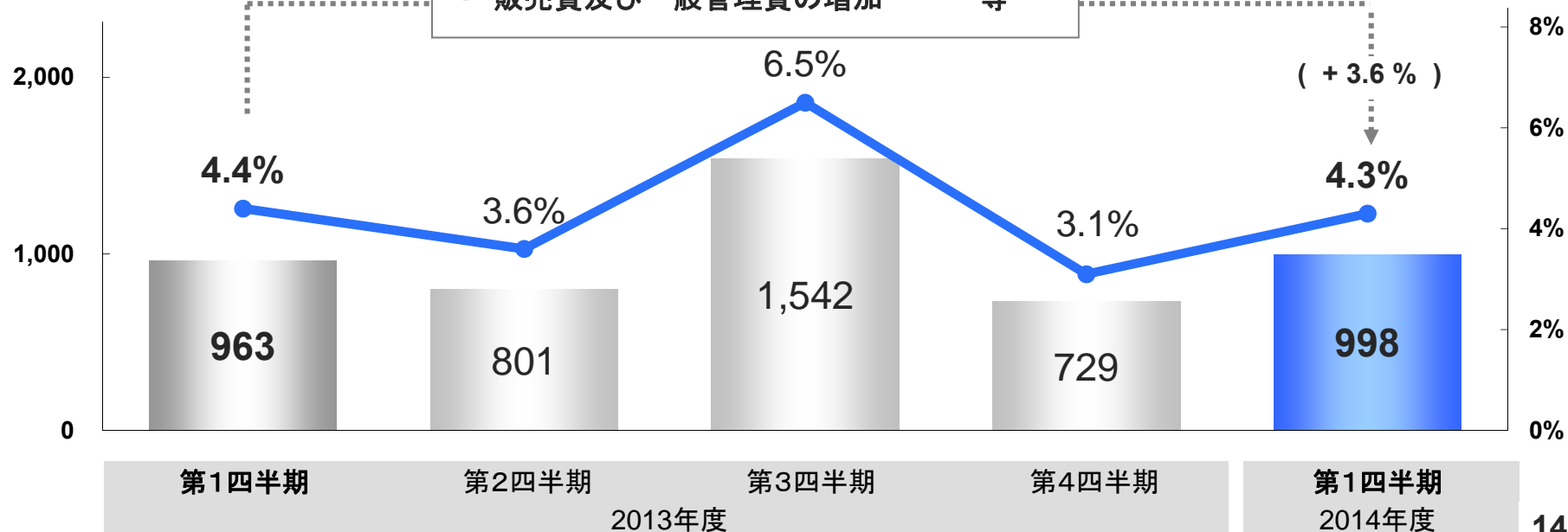
+ 1,227 (うち、為替影響 + 342)

**【増益要因】**

- ・ コストダウン効果
- ・ 台数変動及び構成差 等

**【減益要因】**

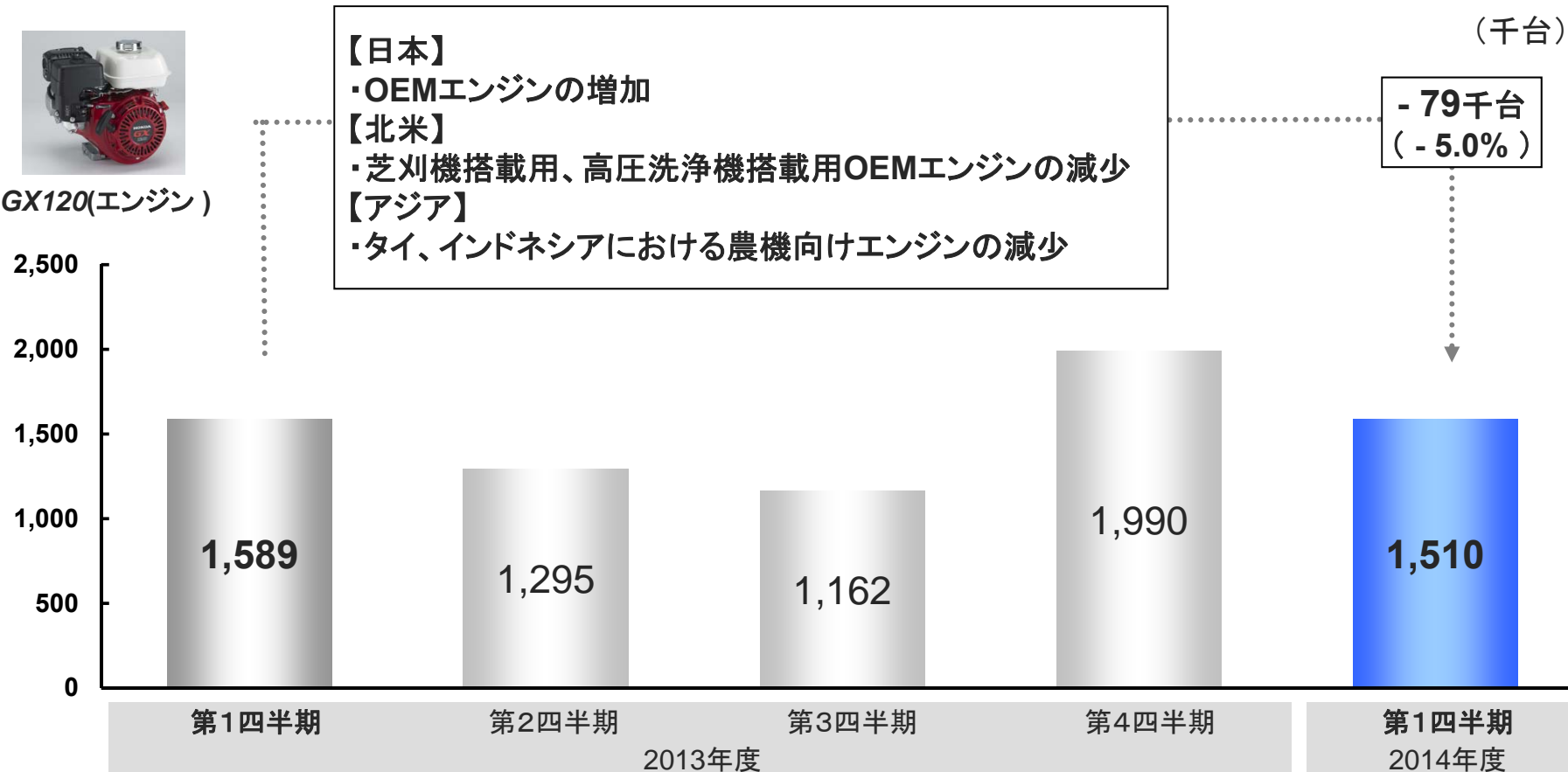
- ・ 販売費及び一般管理費の増加 等



【 汎用パワープロダクツ事業 】 Hondaグループ販売台数



GX120(エンジン)

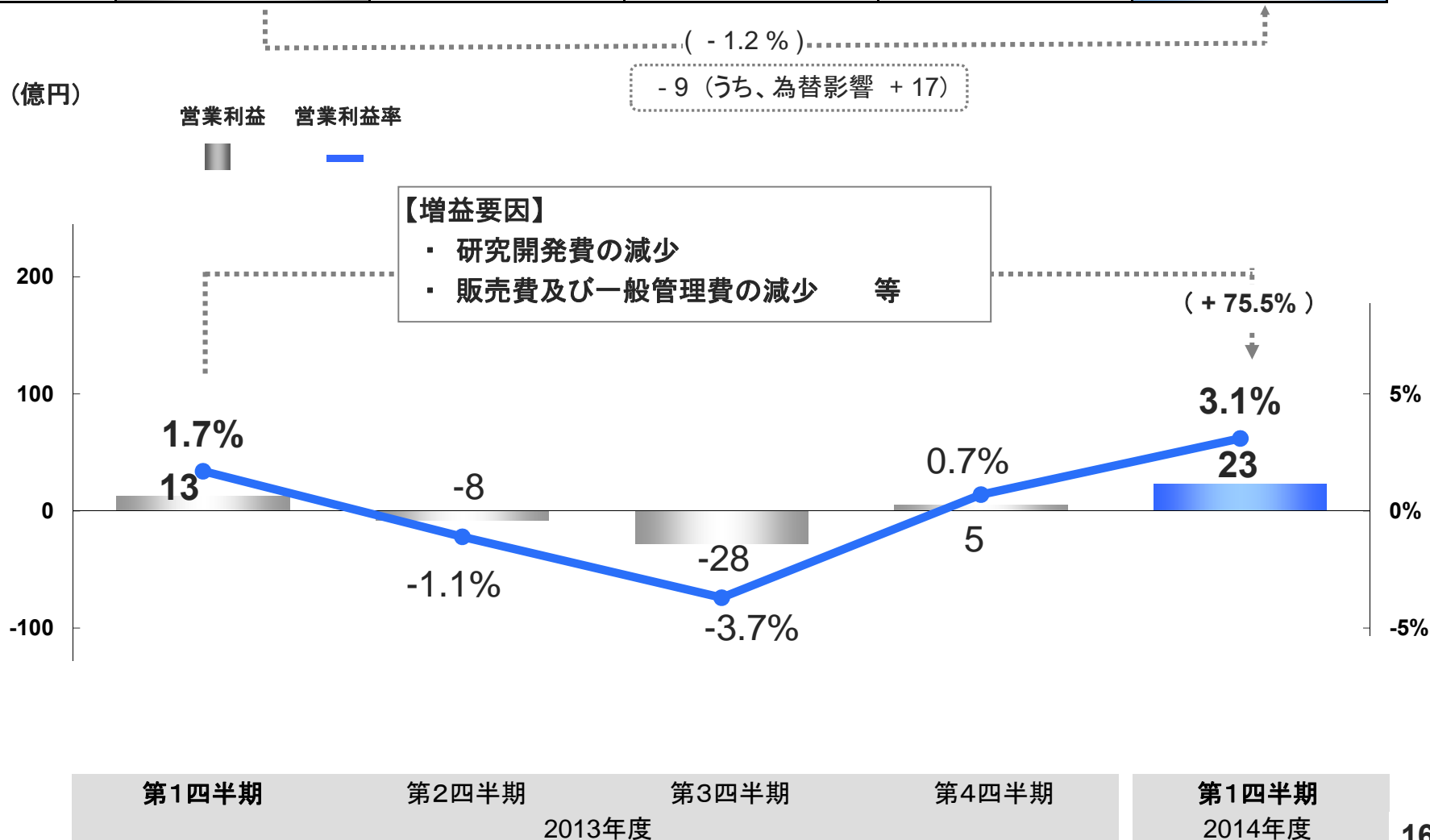


【日本】  
・OEMエンジンの増加  
【北米】  
・芝刈機搭載用、高圧洗浄機搭載用OEMエンジンの減少  
【アジア】  
・タイ、インドネシアにおける農機向けエンジンの減少

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	2013年度				2014年度
日本	63	93	63	95	68
北米	828	504	427	959	773
欧州	237	156	198	441	240
アジア	364	426	338	372	336
その他	97	116	136	123	93
合計	1,589	1,295	1,162	1,990	1,510

【汎用パワープロダクツ事業及びその他の事業】売上高 / 営業利益(率)

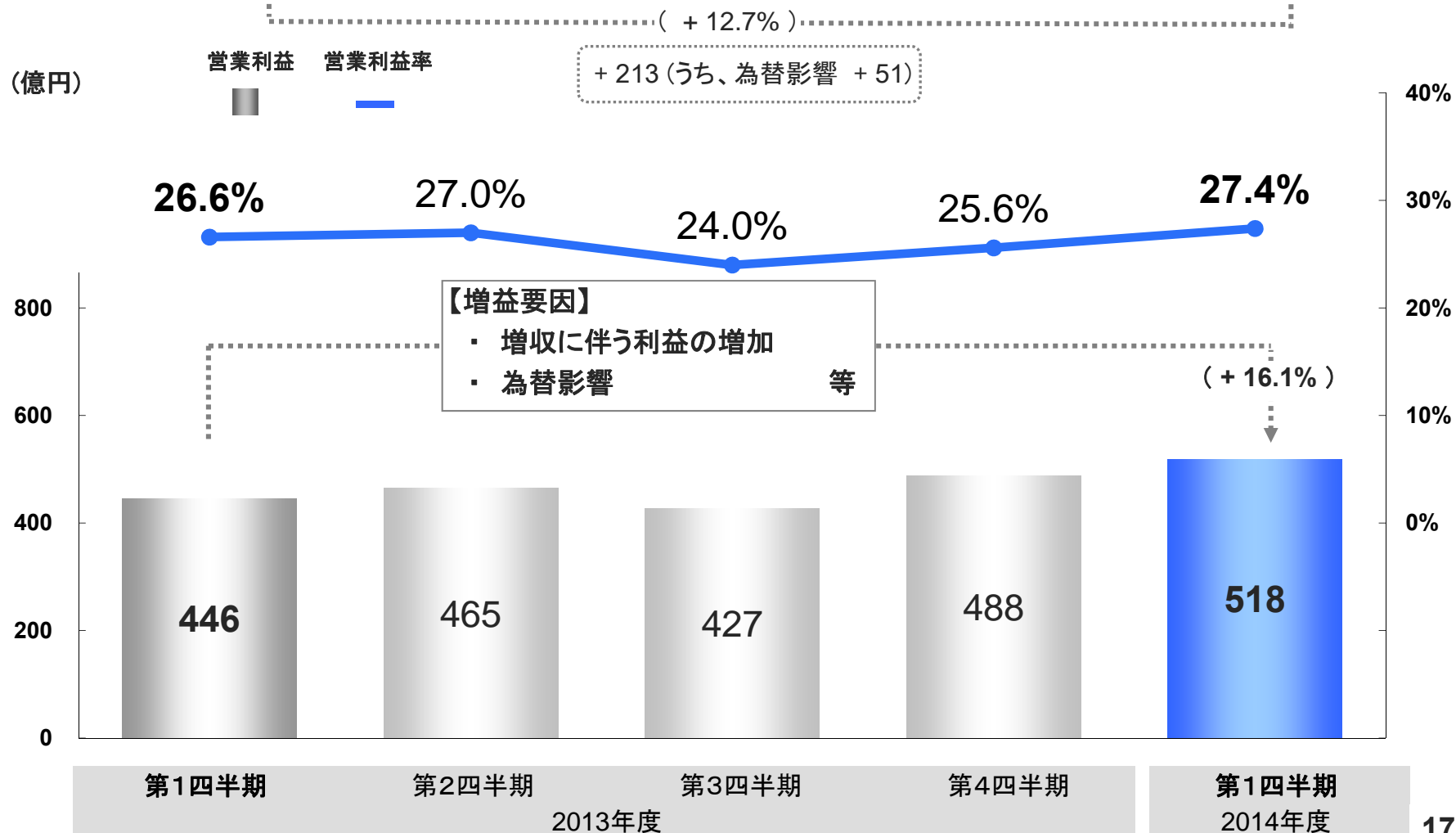
(千台)/(億円)	2013年度				2014年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
Honda グループ販売台数 (連結売上台数)	<b>1,589</b> (1,589)	1,295 (1,295)	1,162 (1,162)	1,990 (1,990)	<b>1,510</b> (1,510)
売上高	<b>779</b>	759	786	856	<b>770</b>





## 【金融サービス事業】資産 / 売上高 / 営業利益(率)

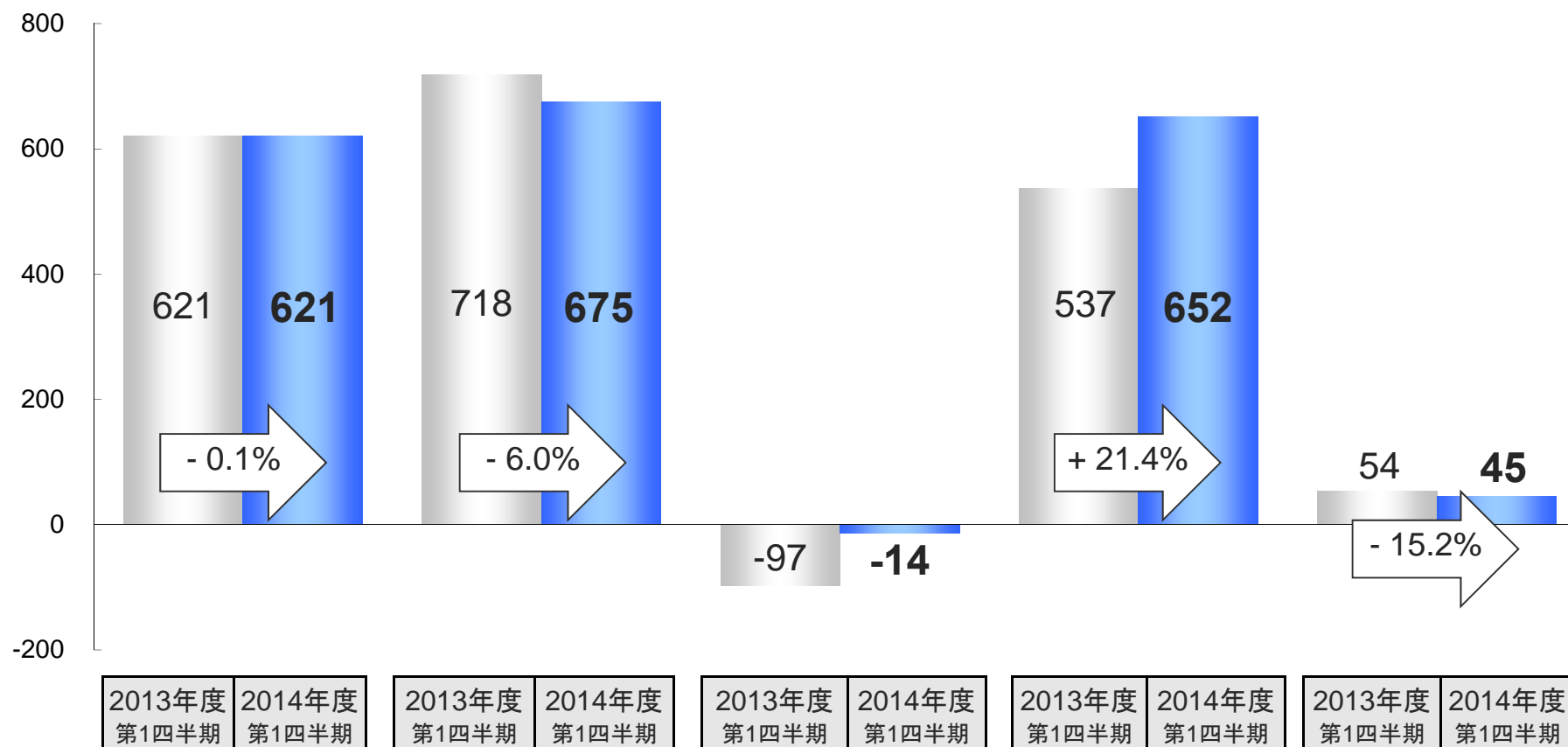
(億円)	2013年度				2014年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
金融子会社 資産合計	72,068	74,046	80,827	79,809	80,090
売上高	1,679	1,725	1,776	1,904	1,893



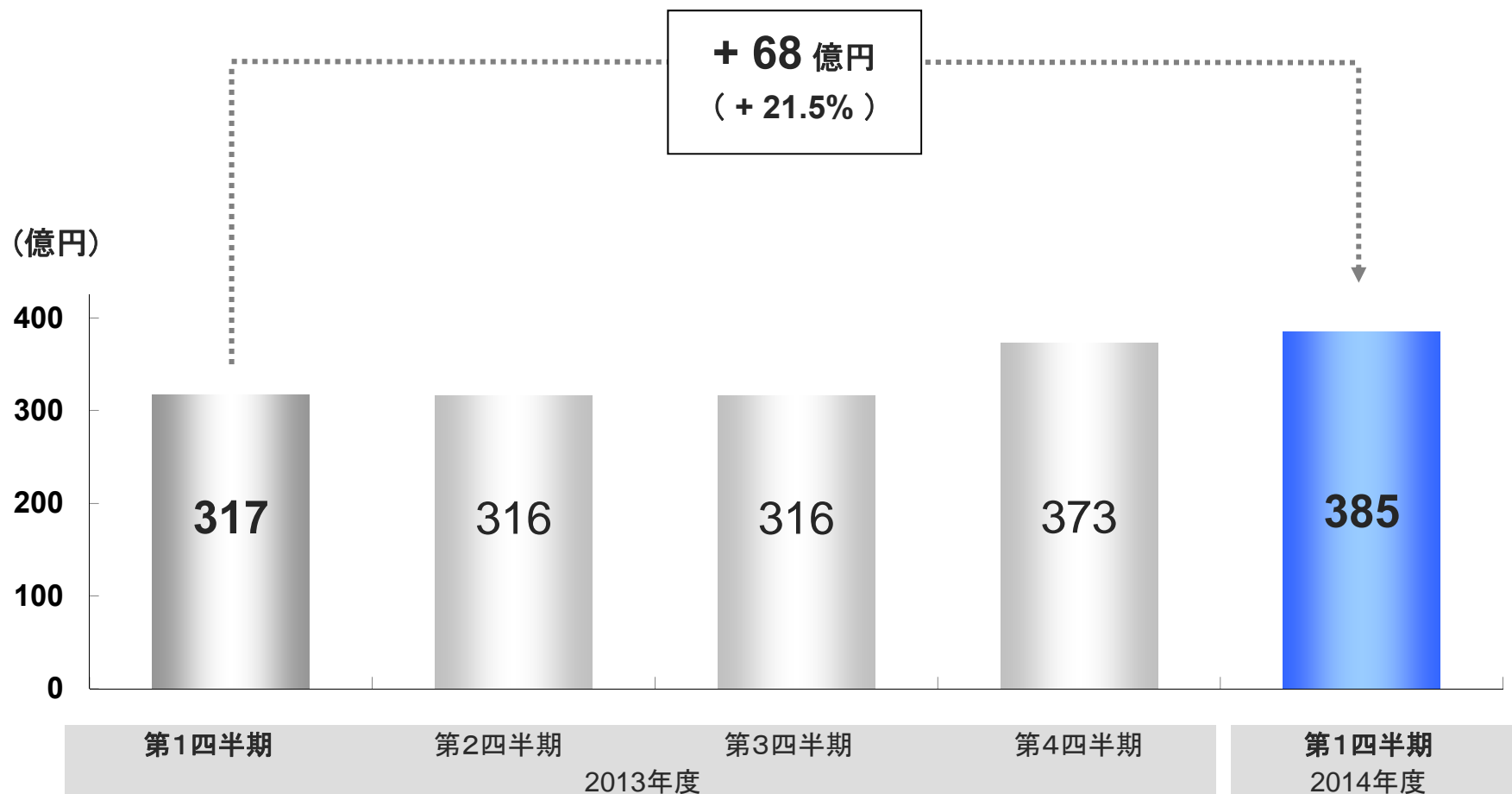
## 所在地別 売上高/営業利益の状況（3カ月間）

	日本		北米		欧州		アジア		その他	
(億円)	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期
<b>売上高</b>	9,758	9,879	15,013	15,455	1,759	1,945	7,067	7,334	2,407	2,082

### 営業利益（億円）



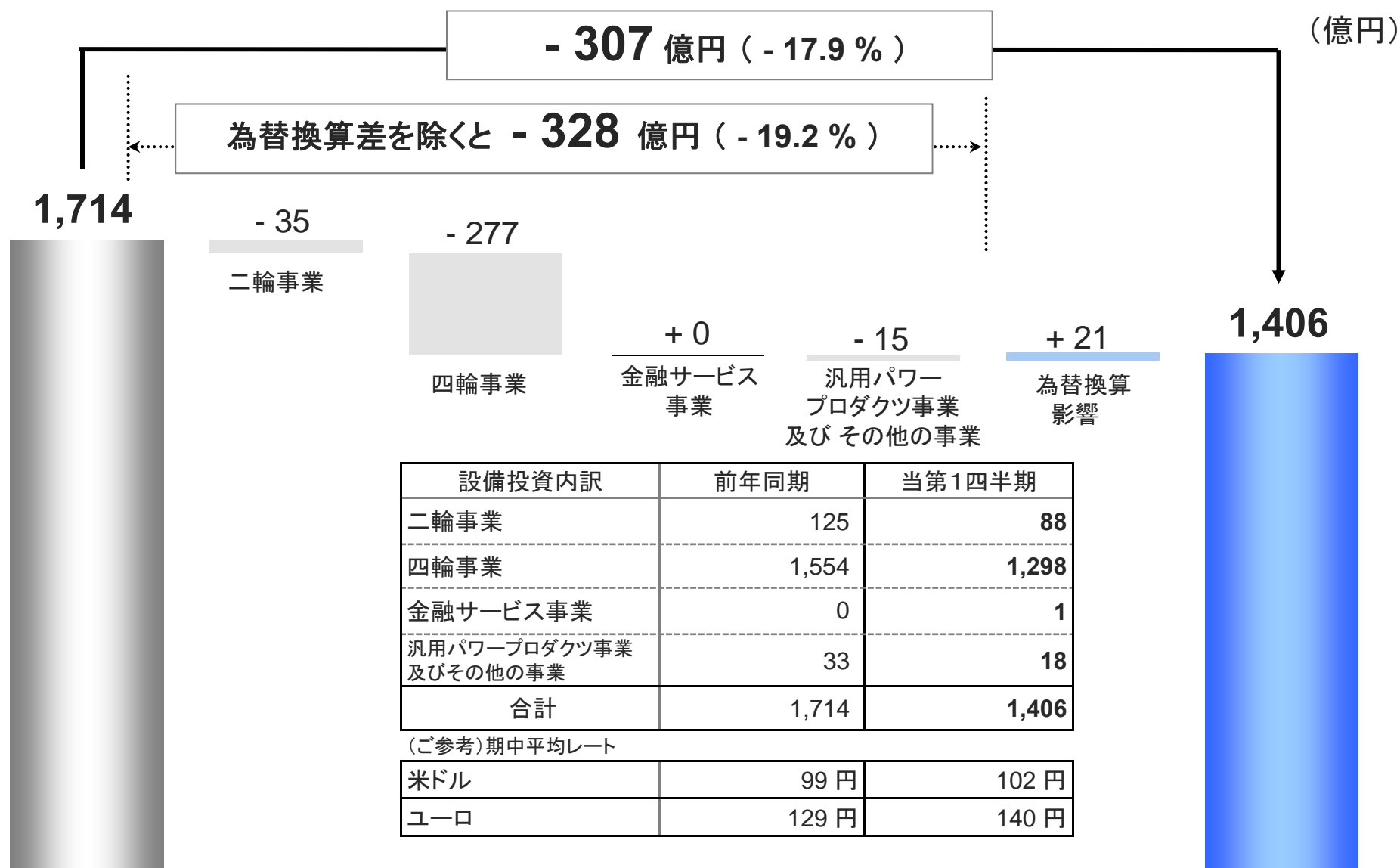
# 関連会社持分利益



	(億円)				
うち、アジア	251	283	280	300	295

# 2014年度 第1四半期 設備投資

(億円)



前年同期  
(3カ月間)

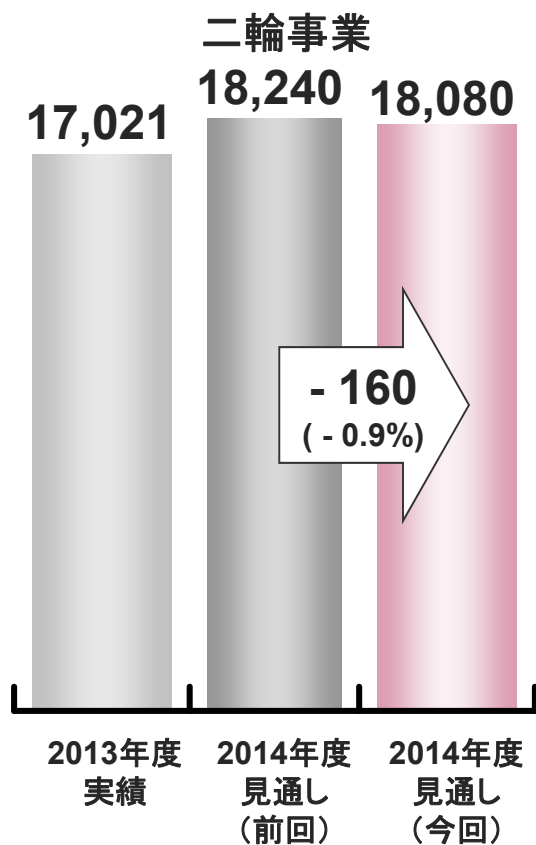
\*オペレーティング・リース資産、キャピタル・リース資産および無形固定資産に係る設備投資は、上記の実績には含まれていません

当第1四半期  
(3カ月間) 20

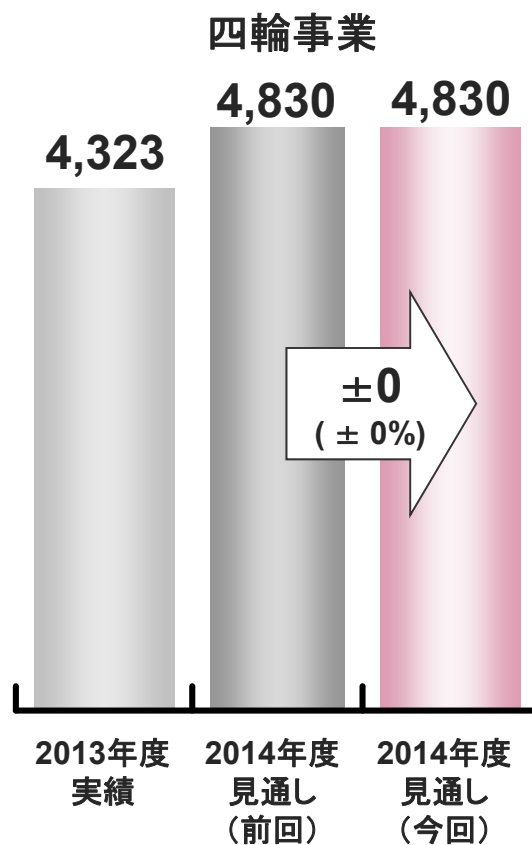


- 2014年度 第1四半期決算
  - 売上高の状況
  - 税引前利益の状況
  - 事業別・所在地別の状況
  - 関連会社持分利益
  - 設備投資
- 2014年度 業績見通し

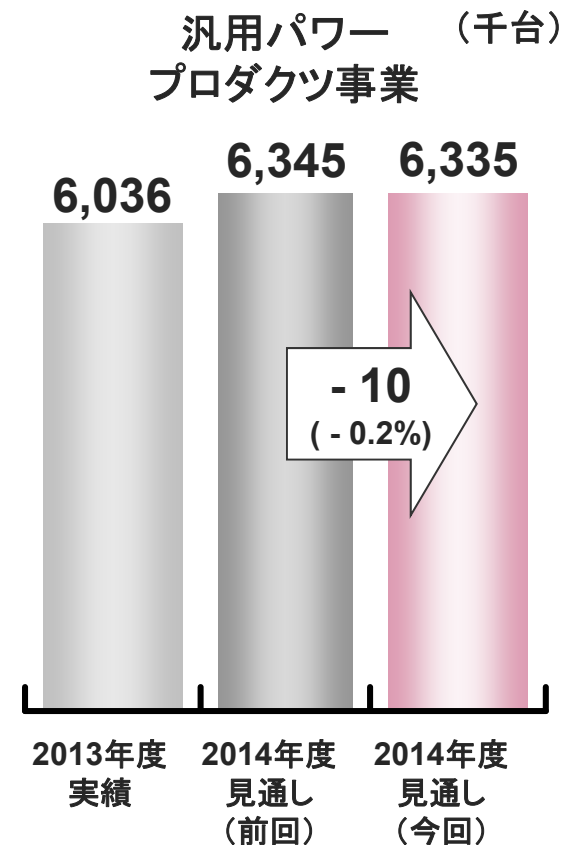
# Hondaグループ販売台数 見通し



	2014年度見通し(前回)	2014年度見通し(今回)	増減
日本	230	230	0
北米	300	310	+10
欧州	175	175	0
アジア	15,765	15,680	-85
その他	1,770	1,685	-85
合計	18,240	18,080	-160



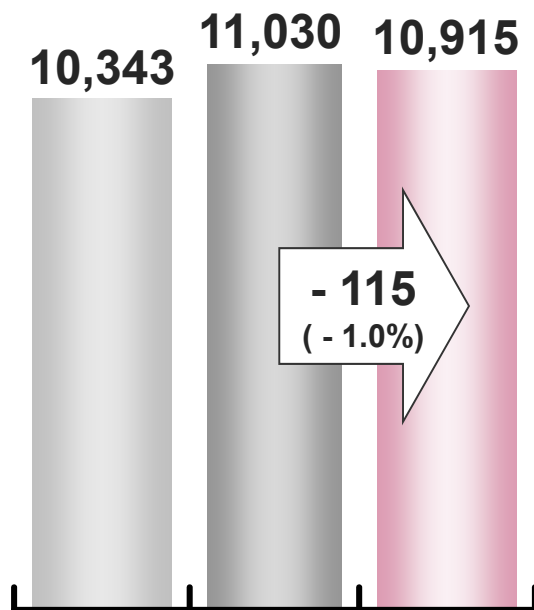
	2014年度見通し(前回)	2014年度見通し(今回)	増減
日本	990	990	0
北米	1,810	1,810	0
欧州	170	170	0
アジア	1,590	1,590	0
その他	270	270	0
合計	4,830	4,830	0



	2014年度見通し(前回)	2014年度見通し(今回)	増減
日本	305	325	+20
北米	2,845	2,850	+5
欧州	1,030	1,070	+40
アジア	1,655	1,595	-60
その他	510	495	-15
合計	6,345	6,335	-10

# 連結売上台数 見通し

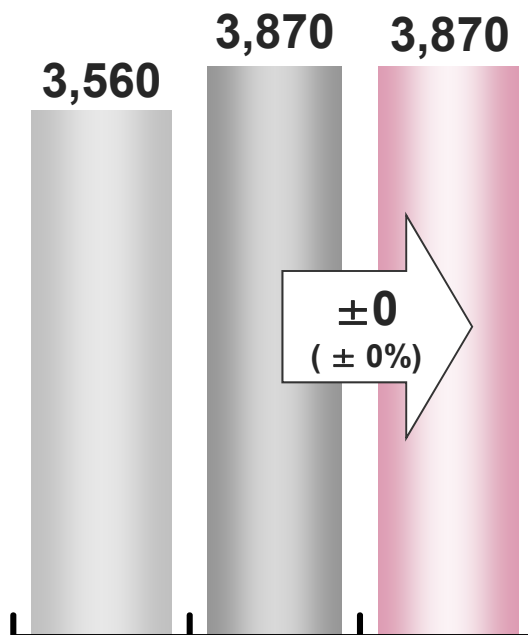
## 二輪事業



2013年度実績    2014年度見通し(前回)    2014年度見通し(今回)

	2014年度見通し(前回)	2014年度見通し(今回)	増減
日本	230	230	0
北米	300	310	+ 10
欧州	175	175	0
アジア	8,555	8,515	- 40
その他	1,770	1,685	- 85
合計	11,030	10,915	- 115

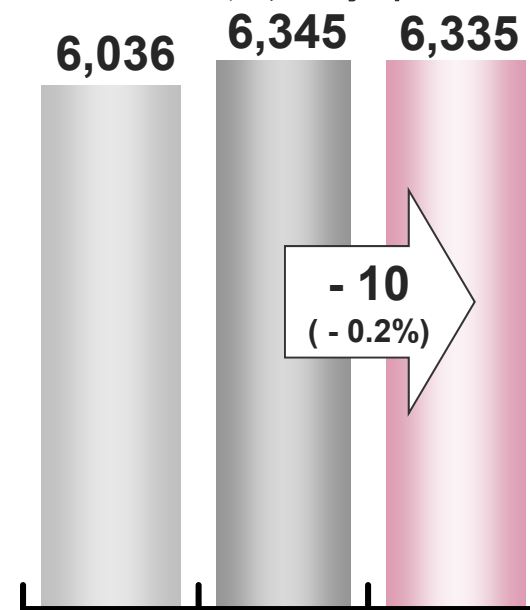
## 四輪事業



2013年度実績    2014年度見通し(前回)    2014年度見通し(今回)

	2014年度見通し(前回)	2014年度見通し(今回)	増減
	980	980	0
	1,810	1,810	0
	170	170	0
	640	640	0
	270	270	0
合計	3,870	3,870	0

## 汎用パワープロダクツ事業 (千台)



2013年度実績    2014年度見通し(前回)    2014年度見通し(今回)

	2014年度見通し(前回)	2014年度見通し(今回)	増減
	305	325	+ 20
	2,845	2,850	+ 5
	1,030	1,070	+ 40
	1,655	1,595	- 60
	510	495	- 15
合計	6,345	6,335	- 10

# 2014年度 連結業績見通し

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 見通し	増減		前回見通し からの増減額
			額	率	
売上高	118,424	<b>128,000</b>	+ 9,575	+ 8.1%	+ 500
営業利益	7,502	<b>7,700</b>	+ 197	+ 2.6%	+ 100
営業利益率	6.3%	<b>6.0%</b>	-	-	-
税引前利益	7,289	<b>7,550</b>	+ 260	+ 3.6%	+ 100
関連会社持分利益	1,324	<b>1,550</b>	+ 225	+ 17.0%	0
当期純利益 <sup>注1</sup>	5,741	<b>6,000</b>	+ 258	+ 4.5%	+ 50

1株当たり当期純利益 <sup>注3</sup>	318.54 円	<b>332.91 円</b>	+ 14.37 円
--------------------------	----------	-----------------	-----------

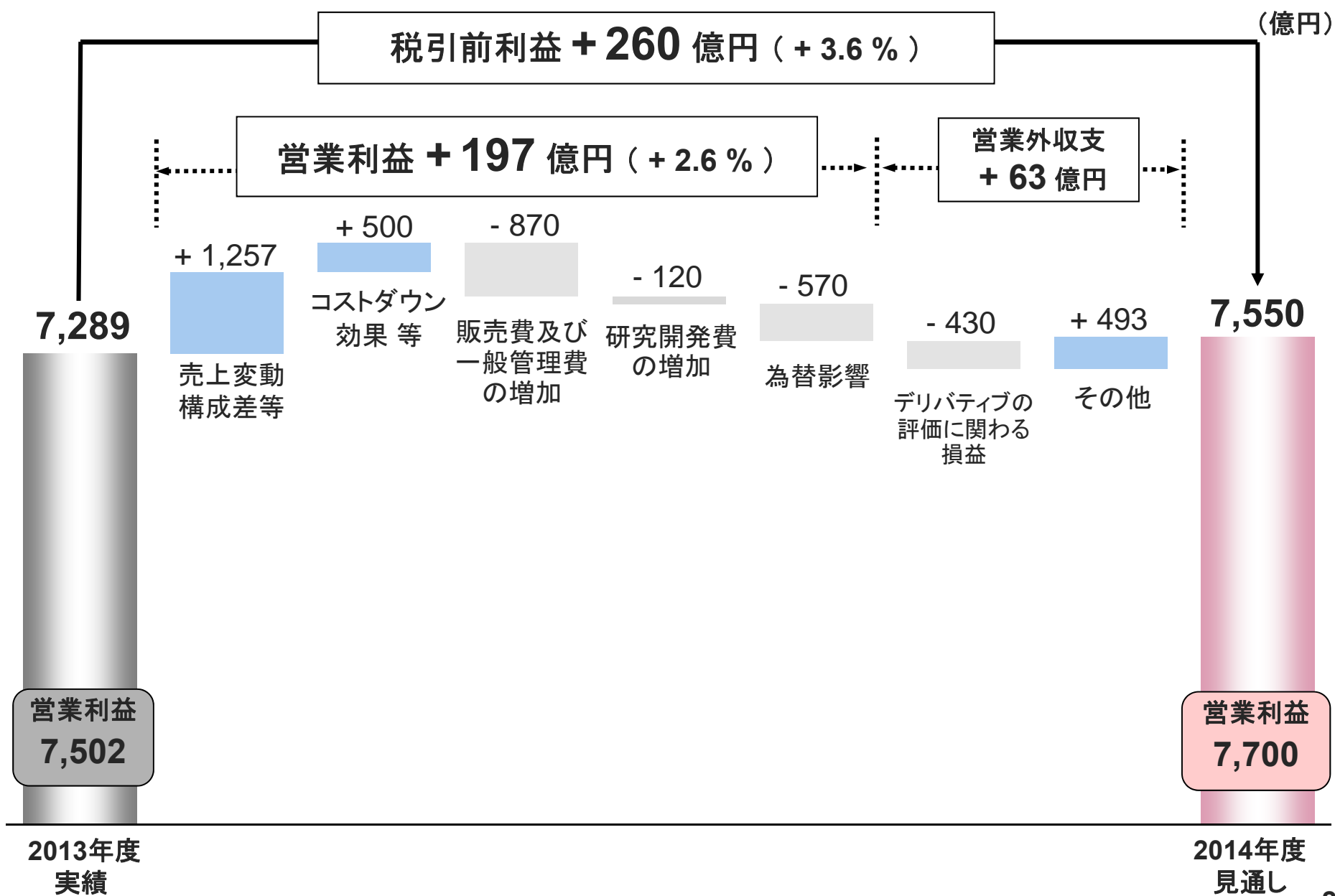
注1、注3については巻末をご覧ください

## 為替(売上)レート

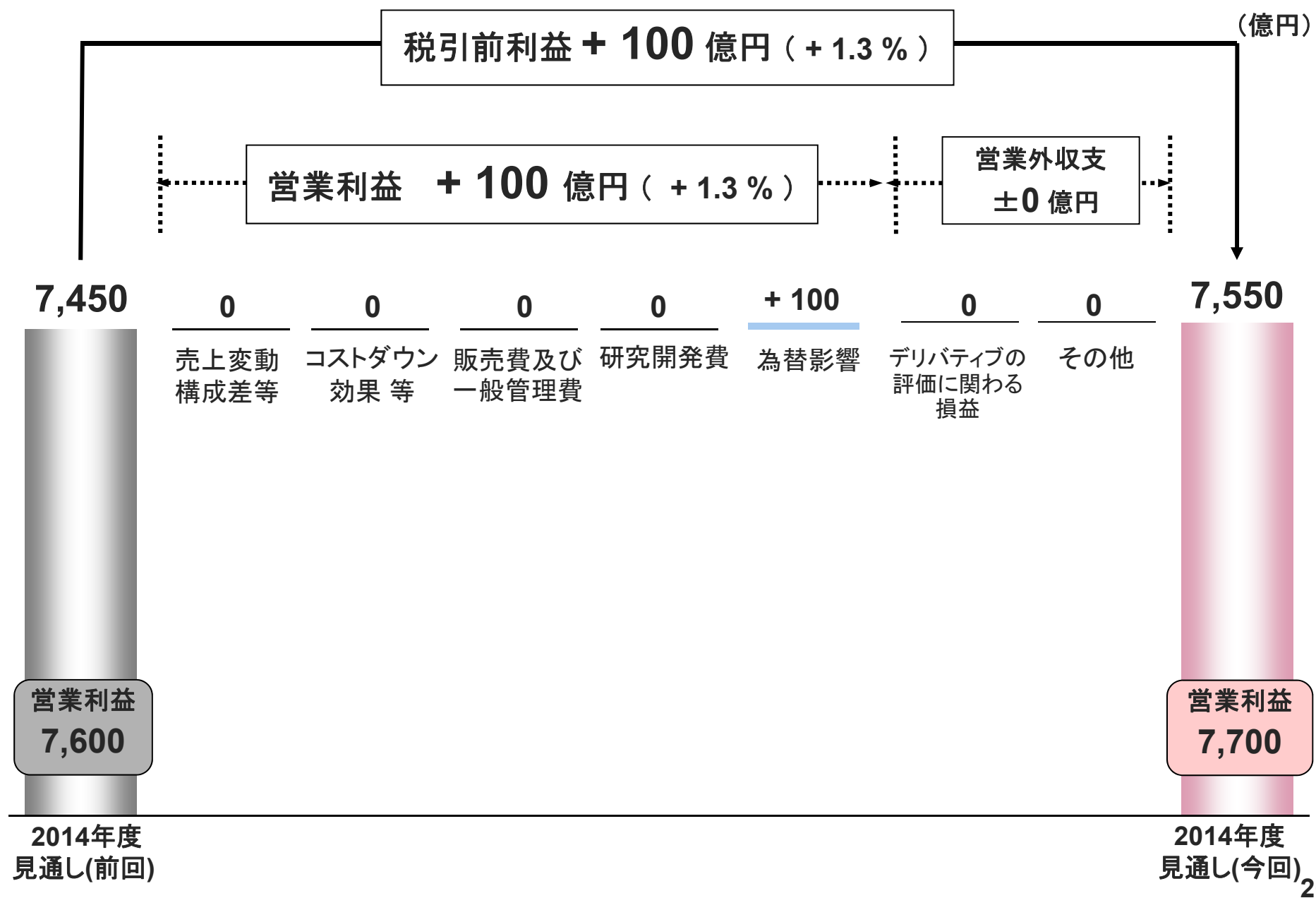
米ドル	100 円	<b>101 円</b>	1 円 円安	1 円 円安
ユーロ	136 円	<b>136 円</b>	-	1 円 円安



# 対前年度 2014年度見通し 税引前利益増減要因



# 対前回見通し 2014年度見通し 税引前利益増減要因



## 2014年度 設備投資・減価償却費・研究開発費 見通し

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 見通し	増減	前回見通し からの増減額
設備投資*	7,261	<b>6,500</b>	- 761	0
減価償却費*	3,758	<b>4,150</b>	+ 392	0
研究開発費	6,341	<b>6,450</b>	+ 109	0

\* オペレーティング・リース資産、キャピタル・リース資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は、上記の実績、見通しには含まれていません。

## 将来見通しに関する注意事項:

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドル、対ユーロをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

## 会計基準:

米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成しています。

## 利益増減要因に関する注意事項:

このスライドに記載されている営業利益変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しております。各項目の分析方法については、以下のとおりです。

- (1)「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しております。なお、「実質為替影響」については、主な取引を対象に分析しており、米ドル、カナダドル、ユーロ、ポンド、ブラジルリアルなどの、対円および各通貨間における為替影響について分析しております。
- (2)「コストダウン効果等」については、当社および北米、欧州、アジアなどの生産を行う主要な海外連結子会社におけるコストダウン効果や原材料価格の変動影響などを対象に分析しております。
- (3)「売上変動及び構成差等」については、売上高の変化や機種構成の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象にして分析しております。
- (4)「販売費及び一般管理費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。
- (5)「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。

ご参考

注1 当社株主に帰属する四半期純利益 (P5)、当社株主に帰属する当期純利益(P6,24)

注2 1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益 算定上の基礎となる株式数: (期中平均株式数) 前年度1,802,296千株 当年度1,802,290千株 (P5)

注3 1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 算定上の基礎となる株式数: (期中平均株式数) 前年度1,802,294千株 見通し1,802,290千株 (P6,24)

**HONDA**

The Power of Dreams

= 為替影響額(実質影響/為替換算差) =

(億円)

	2014年度 第1四半期 (3カ月間) 影響額	第1四半期 売上レート		
		2013年度 実績	2014年度 実績	レート差
円対米ドル	+ 39	99 円	102 円	3 円 円安
円対ユーロ	+ 7	129 円	140 円	11 円 円安
円対他通貨	- 49	—	—	—
他通貨間	- 120	—	—	—
売上レート差 *1 (営業利益段階)	- 123	*1: 外貨建て売上高を計上する際のレートの 前年同期との差		
売上/入金レート差 *2 (営業外収支)	+ 442	*2: 外貨建て売上高を計上する際のレートと その売上が入金される際のレートが 異なることにより生じる差額の前年同期との差		
実質為替影響	+ 319			
為替換算差 *3 (営業利益段階)	+ 14	*3: 外貨建て個別財務諸表を連結する際に 使用する円換算レートの前年同期との差		
合計	+ 333			

= デリバティブの評価に関わる損益 =

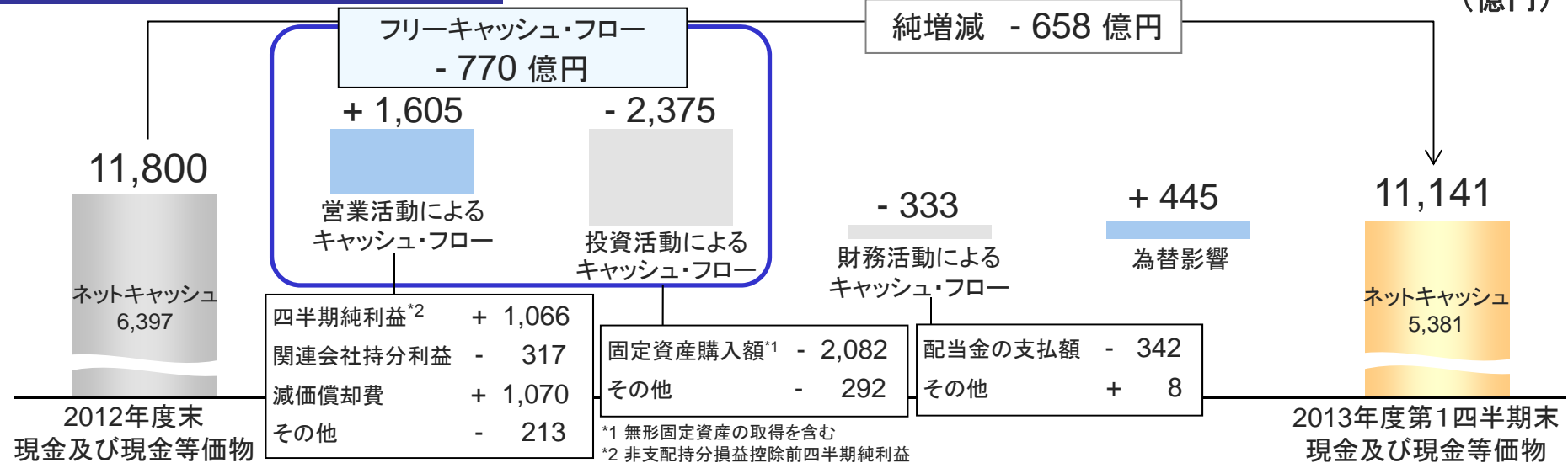
(億円)

	第1四半期 (3ヵ月間)		
	2013年度 実績	2014年度 実績	増減額
為替ヘッジ 評価損益	+ 263	- 38	- 302
金利 / 通貨 スワップ	- 48	+ 33	+ 81
その他	+ 0	- 0	- 1
合計	+ 215	- 6	- 222

= キャッシュ・フローの状況 (金融事業を除く事業会社) =

2013年度 第1四半期(3カ月間)

(億円)



2014年度 第1四半期(3カ月間)

